



「下関海響マラソン」が開催 女子：中島みなみ（関西外国語大） 男子：豊永哲央（長府製作所）が優勝 「30万円」「10万円」の賞金授与！

11月4日（日）に山口県下関市で開催された「下関海響マラソン 2018」フルマラソン女子の部で中島みなみ選手（関西外国語大学）が**従来の大会記録を1分58秒更新する2時間43分20秒**で、男子の部で豊永哲央選手（長府製作所）が**同じく1秒更新する2時間24分25秒**で優勝し、MCC（マラソンチャレンジカップ）から中島選手には「30万円」、豊永選手には「10万円」の賞金目録が授与されました。第2期MCCは14大会終了（中止大会を除く）。7大会で12名の記録更新者が誕生しています。
中島選手コメント>> 昨年の今大会が初マラソン。後半のアップダウンで苦しんだ経験を糧に臨みました。競技活動は大学までと決めています。来春からは社会人としてランニングを楽しんでいきます。
豊永選手コメント>>（自身の大会記録を1秒更新）後半は「ムリか」と思いましたが嬉しいです。仕事が忙しく練習量が足りない不安のレースでした。2年ぶりのゴールテープは最高の感触でした。

○MCC（マラソンチャレンジカップ）とは？ <http://www.marathon-cc.com/>

全国44カ所のフルマラソンが連携し「マラソンに挑戦する人すべてを応援するプロジェクト」です。MCC「市民アワード」による大会記録更新者への賞金、初マラソン完走者、自己ベスト達成者、サブ3達成者（男子）、サブ3.5達成者（女子）への特別記録証発行、MCC公式スマートフォンアプリの提供など、市民ランナーをサポートする様々なサービスを用意。さらに「マラソンにつぼん復活」に貢献すべく、一般社団法人日本実業団陸上競技連合のマラソン特別強化プロジェクト「Project EXCEED®」との共同運用により日本新記録達成者には1億円の賞金を授与します。

○市民アワード賞金規定

MCCの規約に定める大会記録を更新して優勝した者に記録ごとに設定された賞金を授与します。

金額	男子更新記録	女子更新記録
100万円	2時間09分59秒以内	2時間24分59秒以内
50万円	2時間10分00秒～2時間14分59秒	2時間25分00秒～2時間34分59秒
30万円	2時間15分00秒～2時間19分59秒	2時間35分00秒～2時間44分59秒
10万円	2時間20分00秒以上	2時間45分00秒以上

○下関海響マラソン 2018 大会 HP：<https://kaikyomarathon.jp/>



下関駅に程近い「海峡メッセ」が発着点。海沿いのコースは前半平坦だが、後半に設定された「彦島大橋」の往復によるアップダウンがこの大会の特徴。3,000名のボランティアが運営にあたり、市民の合唱や和太鼓など沿道の声援が途切れない。給水所は16ヶ所、コース上のトイレなど決め細やかな運営体制にも参加者の評価が高い。

●本プレスリリースのお問い合わせ

MCC（マラソンチャレンジカップ）事務局（一般財団法人アールビーズスポーツ財団内）